

令和2年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	1	岡谷市文化会館（カノラホール）		
指定管理者	名称	(公財) おかや文化振興事業団		指定期間	H28. 4. 1~R3. 3. 31
料金形態	形態	指定管理料	指定管理料	151, 125, 000	円
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施				
施設担当課	ブランド推進室				

1 施設担当課によるモニタリングの実績

○施設訪問

- 施設訪問の頻度

▼より選択

月に数回

- 施設訪問の際に行った内容

▼より選択

情報交換、意見交換	○
施設管理状況の確認	○
施設の安全点検（危険箇所の把握等）	○
業務指導、改善要求	○

○事業報告書

- 報告書の提出を求めている頻度

▼より選択

日報	月報	四半期報告書	年報（事業報告書）
	○		○

●モニタリングの結果

- モニタリングで把握した課題

外床に沈みあり。
雨漏り跡が随所に見受けられる。
第一会議室の全熱交換器が経年劣化により故障。

- 指定管理者に対して業務指導、改善要求を行った内容

外床は痛みの大きい所から随時修繕を行っている。
雨漏り跡に関しては、通常時の稼働に影響を及ぼす箇所は前年度に修繕済み。
第一会議室全熱交換器は修繕済み。

- 業務指導、改善要求への対応状況

▼より選択

内容	チェック
指定管理者は、市の指導・監督に従い、速やかに指摘事項を是正・改善した。	○

2 施設担当課としての評価

○ 実績評価

・ 事業報告書各項目の採点 (70点)

事業計画の項目	指定管理者	市の評価	評価に対する事項
基本方針	4	4	
経費縮減	5	5	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による施設利用者減によって、施設維持費が減少したため。
職員の配置	4	4	
有資格者等の配置	4	4	
職員研修の実施	4	4	
施設の維持管理	5	5	随時、施設の状況把握と維持管理に努めている。
住民の平等利用の確保対策	4	4	
サービス向上対策	5	4	
利用者の要望の把握及びその実現対策	4	4	
自主事業の実施	5	5	できない中、実施可能な内容で自主事業を行ってきた。
地域、他施設との連携	4	4	
施設の運営	5	4	
個人情報保護に向けた取り組み	4	4	
防犯、防災の対応 その他、緊急時の対応	4	4	
合計	61	59	

※各評価に対する事項については、特記すべき点を記載（採点「5」及び「1」については、必ず評価に対する事項を要す）すること。

採点	評価基準
5	管理運営業務が要求水準、事業計画を上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を確保した。
4	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり又はやや上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を行った。
3	概ね要求水準、事業計画のとりの管理運営を行った。
2	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり行われており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供が提供されることが見込まれるものの、一部遅滞や不履行がみられ、簡易な改善を要する。
1	管理運営業務が要求水準、事業計画を下回るなど、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供に改善が図られず、次年度に早急な改善等を図る必要がある。

・ 出納状況 (4点)

出納状況	はい	いいえ
決算について、各項目の収入額は適正である。	1	
〃、各項目の支出額は適正である。	1	
〃、必要な業務を行わずに余剰金が生じた項目はない。	1	
指定管理経費は、法人本体の経理とは明確に区別して管理された。 複数施設を一括管理している場合、1施設ごとに予算・決算が示された。	1	
合計点	4	

・ 事務事業評価 (10点)

↑増、↓減、→現状維持

▼より選択

施設の利用状況	チェック	採点
施設稼働率	↓	0
年間利用者数、件数	↓	0
1日あたり利用者数、件数	↓	0
施設使用料年間収入額	↓	0
活動一単位あたりコスト	↑	2
合計点		2

有効性評価	低い
-------	----

増	: 2点
維持	: 1点
減	: 0点

・ 評価する事項

新型コロナウイルス感染症拡大の中で、対策マニュアルの遵守と周知を行い、可能な範囲で事業実施と利用増進に努めた。実施した自主事業も他施設との連携を図ったものや、要望の多かった人気アーティストの公演などを行った。
 コロナ禍でリモート会議の需要が高まる中、岡谷市文化会館でも対応可能なようにwifiを新たに設置するなど、状況に合わせた設備維持を行っている。
 また新型コロナウイルス感染症拡大による休館及び使用減少に伴い、管理費の一部が返還された。

・ 改善が必要だと考える事項

更なる利用者増。また魅力的なイベントの実施。

・ 事業計画書の提案事項のうち未実施の項目

未実施の項目	・ やまびこ夜景コンサート・カノラホールソサエティ鑑賞バスツアー・LCVカノラ子どものためのコンサート・若者向けポップスコンサート・グローリーゴスペルシンガーズクリスマスコンサート・宝くじ文化公演 名曲歌酔いコンサート・新作ブロードウェイコンサート「クラスアクト」・カノラ少年少女合唱団グランドロビーコンサート ※バスツアーとグランドロビーコンサートは中止。その他は次年度へ延期。
未実施の理由	新型コロナウイルス感染症拡大の影響の為。

・ 3つの選定基準による評価 (16点)

▼より選択

3つの選定基準	評価項目	評価	点数
1 平等利用の確保	利用者ニーズへの対応の積極性、苦情処理の充実度	高い	2
	平等利用の確保対策の充実度	高い	2
2 施設の有効利用及び経費の節減	施設利用状況の向上度 (利用者数・件数、使用料収入)	低い	0
	岡谷市のまちづくりに対する貢献度	普通	1
	経営ノウハウの活用度	高い	2
	管理・運営コストの抑制度	普通	1
3 管理の安定性	管理・運営体制の安定度	高い	2
	施設・設備の安全度、安全確保対策の充実度	高い	2
		合計点	12

●総合評価

特に優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	適正な管理運営が行われており、更なる向上が求められる	管理・運営方法の改善が必要である	管理・運営方法の抜本的な改善が必要である
90点以上	89-70点	69-50点	49-30点	29点以下
S	A	B	C	D
	○			

令和2年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	1	岡谷市文化会館(カノラホール)	
指定管理者	名称	(公財)おかや文化振興事業団	指定期間	H28.4.1~R3.3.31
料金形態	形態	指定管理料	指定管理料	151,125,000 円
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施			
施設担当課	ブランド推進室			

1 施設の利用状況

*①は貸館施設のみ対象 *②・③はどちらかの欄に記入 *

区分	30年度	元年度	2年度	3年度(予算)
① 施設稼働率	83.8%	84.1%	37.6%	
年間開設日数(日)	306	307	254	307
1日の開設時間(時間)	10	10	10	10
年間利用可能時間(時間)	3,060	3,070	2,540	3,070
年間利用実績(時間)	2,564	2,581	955	
② 年間利用者数(人)	0	0	0	0
有料利用者数				
無料利用者数				
減免措置者数				
③ 年間利用件数(件)	1,936	2,024	1,347	100,000
有料利用件数	945	867	711	
無料利用件数	0	0	0	
減免措置件数	991	1,157	636	
④ 1日あたり利用者数、件数	6.3	6.6	5.3	325.7
⑤ 施設利用状況の説明				

2 コストの推移

*この事業にかかる費用(人件費は、1人あたり年間800万円で換算)

[単位:円]

区分	30年度	元年度	2年度	3年度(予算)
① 直接事業費	166,540,517	172,569,000	217,434,315	179,261,000
経常経費	160,078,399	172,569,000	214,684,315	179,261,000
臨時的経費	6,462,118	0	2,750,000	0
*臨時的経費の説明				

区分	30年度	元年度	2年度	3年度(予算)
② 人件費	3,200,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000
正規職員の人数(人)	0.40	0.40	0.40	0.40
③ 合計コスト(①+②)	169,740,517	175,769,000	220,634,315	182,461,000
前年度比		103.6%	125.5%	82.7%
財源内訳				
一般財源	154,569,558	161,636,272	215,959,893	162,432,000
特定財源	15,170,959	14,132,728	4,674,422	20,029,000
*特定財源の説明	岡谷市文化会館使用料・財産使用料			
④ 施設使用料年間収入額	15,142,447.00	14,103,952.00	4,650,222.00	4,650,222.00
⑤ 年間減免措置額	18,377,310.00	22,847,750.00	11,043,355.00	11,043,355.00
⑥ 受益者負担割合	20.1%	21.4%	7.2%	8.8%
⑦ 活動一単位あたりコスト	84,338	86,842	161,755	
前年度比		103.0%	186.3%	
⑧ コストに関する補足説明				

3 大規模修繕の予定

予定事業費	37,130千 円	予定時期	R3~4年度
内容	・大ホールボーダーケーブル更新工事(6,600千円) ・総合防災盤更新工事(10,000千円) ・空調冷却塔改修工事(5,900千円) ・大ホールセンターピンスポット更新工事(14,630千円)		

4 施設の維持管理コスト

1 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
役務費	109,315		109,315	火災保険料
委託料	151,125,000		151,125,000	管理委託料
負担金及び交付金	9,000,000		9,000,000	自主事業補助金
工事請負費	23,650,000		23,650,000	大ホール舞台床改修工事
工事請負費	30,800,000		30,800,000	大ホール舞台機構設備改修工事
工事請負費		2,750,000	2,750,000	非常放送設備改修工事
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	214,684,315	2,750,000	217,434,315	

2 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数	0.40		0.40	人
合計	3,200,000	0	3,200,000	円

3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
文化会館使用料	4,650,222		4,650,222	文化会館使用料収入
財産使用料	24,200		24,200	自動販売機 行政財産使用料
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	4,674,422	0	4,674,422	

4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	213,209,893	2,750,000	215,959,893